

DEKIRU2 第31課

1.) () に入る動詞を□からえらんでください。

- ① 父の仕事は忙しいので、よく ()。
- ② とんりの家から猫の声が ()。
- ③ この音楽を聞くと、子供のころを ()。
- ④ 山に登ると景色がよく ()。
- ⑤ この店ではいろいろな国の料理が ()。

- | |
|------------|
| a. 思い出します。 |
| b. 残業します。 |
| c. 見えます。 |
| d. 楽しめます。 |
| e. 聞こえます。 |

2.) () に入ることばを□からえらんでください。使わないことばもあります。

日本語には地方によって多くの () があります。その中でも関西弁は、ほかの方言に比べて強い () があります。大阪や京都、奈良など、むかし都があった場所の方言で、また、関西 () の芸能人がたくさん活躍しているので、メディアを通じて日本全国でよく耳にするようになったからです。

日本語の中にいろいろなことばがあるのはとてもおもしろく、大事なことだと思います。しかし、() をはじめ、いろいろなことばを話す人が一緒に生活するには、おたがいに () できることばを使い分けることも必要だと思います。

えいきょう	しゅっしん	がいこくじん	りかい	ほうげん	きょうつうご
影響	出身	外国人	理解	方言	共通語

3.) () の中の動詞を適当な形にして、文の後半を□から選んでください。

例) 次の信号を右に (曲がります → 曲がる) と、 a 。

- ① 冬に (なります →) と、_____。
- ② 日本人とたくさん (話します →) と、_____。
- ③ 画面を1時間以上 (見ます →) と、_____。
- ④ 赤いボタンを (押します →) と、_____。
- ⑤ パーリンカを (飲みます →) と、_____。



- | |
|----------------------------|
| a. 左側に銀行がありますよ。 |
| b. かげが治りますよ。 |
| c. 目が痛くなります。 |
| d. 日本語が上手になります。 |
| e. お湯が出ます。 |
| f. 日が短くなります。 |

③赤^{あか}ちゃんは1歳^{さい}ぐらいで（ ）ようになります。

④めがね^{ちい}をかけた^じら、小さい^{ちい}字^じも（ ）ようになります。



⑤はし^{じょうず}を上手^{つか}に使う^{むずか}のは難^{さいきん}しいです。最近^{さいきん}、やっと（ ）ようになりました。

7.) 例^{れい}のように文^{ぶん}を書^かいてください。

れい)  →  むかしは料理^{りょうり}をぜんぜん^{つく}作り^{つく}ませんでした^が、今^{いま}は作る^{つく}ようになり^なりました。
むかし 今

①  → 
ねんまえ 10年前 今

②  → 
むかし 今

③  → 
こ 子どものころ 今

8.) 国際交 流 基金^{こくさいこうりゅうききん}の前^{まえ}で日本人^{にほんじん}に国会議事堂^{こっかいぎじどう}への道^{みち}を聞^きかれました。地図^{ちず}を使^{つか}って道^{みち}を教^{おし}えてください。A Japán Alapítvány előtt megszólít egy japán, és megkérdezi tőled, hogy kell eljutni a Parlamenthez. A térkép segítségével magyarázd el neki az utat.

A : エクスキューズミー・・・

B : はい。あ、日本^{にほん}の方^{かた}ですか。日本語^{にほんご}でいいですよ。

A : あっ、そうですか。えーと、国会議事堂^{こっかいぎじどう}へ行^いきたいんですが、ちょっと迷^{まよ}っちゃって。ここからどうや^いって行^いけばいいですか。

B : _____

A: わかりました。どうもありがとうございました。

